

図書館だより

	日	月	火	水	木	金	土
10 月	*	*	1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31	*	*
	日	月	火	水	木	金	土
11 月	*	*	*	*	*	1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30

諫早市立図書館公式ホームページ

CHECK IT! 



◆10月の定例おはなし会◆

- 5日(土) おはなし会(幼児、小学生)
場所: 和室
- 18日(金) おはなし会(0・1・2)
場所: おはなしのへや

じかん/11:00~

開館時間 10:00~18:00 ■は休館日

~来ぶらりい~

9月は台風が次々と日本列島に襲来し、各地に大きな被害をもたらしました。私たちの住む長崎県でも、台風17号の接近に伴い、長時間にわたり停電した地域がありました。農作物の塩害やビニールハウスの損壊など、農業への被害も時間がたつにつれ、その大きさが明らかになってきました。

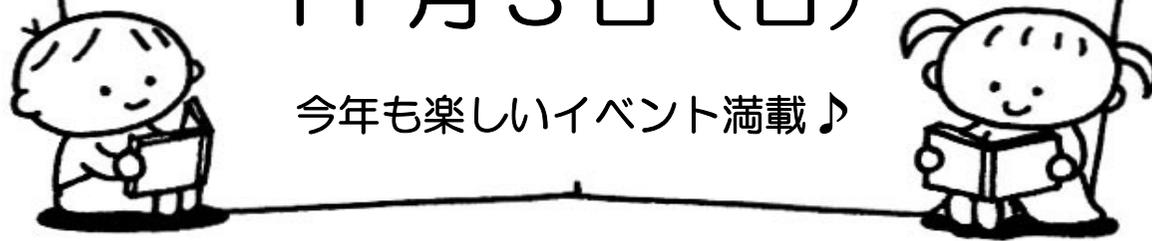
また、お隣の佐賀県では、8月の豪雨被害により収穫できなくなった水稻が、焼却処分のために稲刈りが行われているとの新聞報道もありました。

近年、これまでに経験したことのないような降水量が観測され、それを予測して気象庁が緊急に記者会見を開いて注意を呼びかけるなど、自然災害に対する十分な備えや心構えが求められています。私たちは、これまでのあらゆる災害からの教訓を忘れることなく、常にわが身にも起こりうることだと想定し、まずは、いざという時の自助・共助について、身近な家族や地域社会で日頃から真剣に話しておく必要があると思います。(副館長 佐田)

第15回 森山図書館まつり

11月3日(日)

今年も楽しいイベント満載♪



《オープニングミニコンサート》

- とき/9:45~10:00
- ところ/展示ホール

《雑誌リサイクル》

- ★第1回/10:00~
- ★第2回/14:00~
- ところ/図書館内

《スペシャルおはなし会》

- とき/11:00~
- ところ/和室

いつものおはなし会の拡大版!!
いっしょに絵本や手遊びで楽しみましょう♪
※申し込みはいりません

《上映会》

☆子ども向け

- とき/13:00~13:45
- 上映作品『日本の昔ばなし』

☆大人向け

- とき/14:00~15:45
- 上映作品『綾小路きみまろ爆笑ライブ』
- ところ/映像ホール
- ※申し込みはいりません

《森山文化祭作品展》

- ところ/展示室・展示ホール

プレゼントもあるよ♡
みんな来てね!





新しく入ったおすすめの本



■一般書

図書館・読書

『生きるための図書館』

竹内 哲 著／岩波書店

子どもにも大人にも、図書館は多様な場であり、図書館員はそこで本との出会いをつくる。60年以上にわたって図書館に携わってきた著者が、公立図書館設立への原動力となった文庫活動、学校図書館の試みなどについて語る。

民族・文化

『教養としてのミイラ図鑑』

ミイラ学プロジェクト 編著
／ベストセラーズ

ミイラは私たちに何を語りかけてくるのか? 「死」を「永遠の命」として形にしたミイラ。エジプトをはじめ世界各地で発見されたミイラを、最新の研究成果とインパクトのあるビジュアルで紹介する。

📖 『行ける工場夜景写真集』

(BACON 監修／KADOKAWA)

📖 『買う幸福』

(地曳 いく子 著／小学館)

📖 『ことばにできない宇宙のふしぎ』

(エラ・フランス・サンダース 著／創元社)

📖 『最高のラジオ体操』

(青山 敏彦 著／朝日新聞出版)

📖 『食卓で育む伸び力』

(食育ずかん 編著／朝日学生新聞社)

📖 『図解「ペダルの踏み間違い」はこれで防ぐ』

(高齢者安全運転支援研究会 監修／講談社)

📖 『穴掘り』

(本城 雅人 著／双葉社)

📖 『イヴリン嬢は七回殺される』

(ステュアート・タートン 著／文藝春秋)

旅行

『九州の島めぐり』

吉村 靖徳 著／海鳥社

九州北端の猫島「藍島」、初期南蛮貿易の窓口「平戸島」、洋上アルプスと太古の森「屋久島」…。世界遺産の島からリゾート島、レトロな町並みの小島まで、九州の58島の見どころを写真で案内。データ:2019年6月現在。

随筆

『ガムシャラ人間の心得』

佐藤 愛子 著／海竜社

労苦をいとわず筋を通す! 怒号愛好! 濁流に仁王立ち! 豊富すぎる人生経験からくり出される、至言・名言の数々。著者が40代後半から70代はじめにかけて綴った文章の中から厳選した、傑作エッセイ集。



■児童書

えほん

『えさのじかんだよ』

かるべたけひろ さく しょうがくかん
軽部武宏・作／小学館

生き物と食べ物の意味がダイナミックに変わっていく! 男の子が、金魚や犬、カメなどに餌をあげていたら、いつの間にかジャングルに入り込んで…。ちょっぴりこわくて、ドキドキする冒険ファンタジー絵本。

ずかん

『世界ののりもの図鑑2500』

スタジオタッククリエイティブ

2500台を超える世界ののりものから、お気に入りの1台を見つけよう! 鉄道、働く車、乗用車、オートバイ、飛行機、船を、カラー写真で紹介。最新の車両も紹介しているので、世界ののりもの事情がわかります。

🍎 『おなかがへった』

(マメイクダ・作／WAVE出版)

🍎 『はりねずみのルーチカ [8]』(かんのゆうこ・作 北見葉胡・絵／講談社)

🍎 『十年屋 3』 (ひろしまれいこ さく さたけみほ 絵 せいざんしゃ 静山社)

🍎 『本気でやれば、なんでもできる!?』

(ジョン・ヨーマン・作 ケンティン・ブレイク・絵 三原泉・訳／徳間書店)

🍎 『焼けあとのちかい』 (半藤一利・文 塚本やすし・絵／大月書店)

🍎 『「お手伝いしましょうか?」うれしかった、そのひとこと』

(高橋うらら・文 深蔵・絵／講談社)

🍎 『太陽ってどんな星?』 (宮原ひろ子・作／新日本出版社)

🍎 『おかたづけバストリオ』 (あらいひろゆき さく しんにっほんしゅつぱんしゃ 新井洋行・作／ほるぷ出版)

🍎 『おろろんおろろん』 (いしくろあやこ さく かいせいしゃ 石黒亜矢子・作／偕成社)



よみもの

『タヌキのきょうしつ』

やましたはるお さく はせがわよしひみ え
山下明生・作 長谷川義史・絵

／あかね書房

校庭のコガネモチの根元にすんでいるタヌキたちは、ニンゲンの子どものように勉強がしたくなりました。そこで、夜の教室を借りて授業を始めますが…。広島の時の流れをタヌキたちと一緒にみつめる、心あたまる物語。

ティーンズ

『心の病気がってなんだろう?』

まつもとたくや ちよ 著 へいほんしゃ
松本卓也・著／平凡社

心の病気はどうやって治療する? 社会復帰の目指し方は? 統合失調症、躁うつ病・うつ病、PTSD、摂食障害などについて解説し、心の病気になった人は、どんなふうに関心、どんなことで困っているのかを伝える。